

# 令和元年第3回今帰仁村議会定例会会議録

招 集 年 月 日	令和元年9月6日			
招 集 場 所	今帰仁村議会議場			
開 延 会 日 時 及 び 宣 告	開 議	9月17日 午後1時30分		
	延 会	9月17日 午後4時45分		
出 席（応招）議員	議席番号	氏 名	議席番号	氏 名
	1	島 袋 誠	8	與 那 勝 治
	2	上 原 祐 希	9	山 城 太
	3	與那嶺 透	10	與 儀 常 次
	4	座間味 薫	11	嘉 陽 崇
	5	座間味 邦 昭		
	6	吉 田 清 尊		
	7	玉 城 みちよ		
欠 席（不応招）議員				
会 議 録 署 名 議 員	3	與那嶺 透	11	嘉 陽 崇
	10	與 儀 常 次		
職 務 の た め 議 場 に 出 席 し た も の	事 務 局 長	我那覇 尚 一	書 記	松 田 洋 子
	局 長 補 佐 兼 議 事 係 長	玉 城 民 枝		
地方自治法第121条に より説明のため議場に 出席した者の職氏名	村 長	喜屋武 治 樹	経 済 課 長	久 田 哲 史
	副 村 長	謝 花 良 竹	住 民 課 長	仲 村 美奈子
	教 育 長	玉 城 奎	福祉保健課長	宮 里 政 有
	総 務 課 長	我那覇 隆 文	幼 保 連 携 推 進 室 長	宮 里 晃
	企画財政課長	田 港 朝 津	会 計 管 理 者	金 城 寛 樹
	学校教育課長	桃 原 秀 樹		
	社会教育課長	嘉 陽 健		
	建 設 課 長 兼 水 道 課 長	嶺 井 雄 二		

## 令和元年第 3 回今帰仁村議会定例会

議事日程第 5 号

令和元年 9 月 17 日（火曜日）

1. 開 議 午後 1 時 30 分

2. 付議事件及び順序

日程 番号	議案番号	事 件 名	摘 要
1	議 案 第 3 5 号	北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について	質 疑
2	議 案 第 3 6 号	印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について	質 疑
3	議 案 第 3 7 号	今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	質 疑
4	議 案 第 3 8 号	工事請負契約について	質 疑
5	議 案 第 3 9 号	令和元年度今帰仁村一般会計第 4 回補正予算について	質 疑
6	議 案 第 4 0 号	令和元年度今帰仁村国民健康保険特別会計第 3 回補正予算について	質 疑
7	議 案 第 4 1 号	令和元年度今帰仁村後期高齢者医療特別会計第 1 回補正予算について	質 疑

○ 座間味 薫 議長 ただいまの出席議員は10名です。定足数に達しておりますので、直ちに本日の会議を開きます。

(開議時刻 午後1時30分)

日程第1. 「議案第35号 北部広域市町村圏事務組合規約の一部を変更する規約について」を議題といたします。

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで質疑を終わります。

日程第2. 「議案第36号 印鑑の登録及び証明に関する条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 議案第36号について、質疑いたします。

これといってというよりも、これは説明がやはりわかりにくかったものですから、もう少しかみ砕いた説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明いたします。

今回の条例改正でございますけれども、住民基本台帳法施行令の改正が行われております。そこには旧氏を記載することが可能というふうになりました。旧氏を使って社会的な活動をするとか仕事上、旧氏を使って仕事をする女性も多いというところから、女性活躍の推進の観点ということで、大きな提案理由を掲げているところでございます。希望する方が住んでいる市町村の住民課で申請をして、住民票に旧氏を載せるということが可能になります。この旧氏でございますが、戸籍に載っている氏の中から一つを指定していただくこととなりますけれども、その手続を踏まえて住民票に旧氏が併記されましたら、印鑑の登録もその旧氏が可能になるという整備をするための条例改正でございます。

先ほど申しました住民基本台帳法の施行が令和元年11月5日から施行されますので、それにあわせて今帰仁村としても、印鑑の登録が旧氏でできるようにということの条例を改正しているところでございます。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 旧氏が使用可能ということでありましたけれども、これ例えばどういった場面が想定されるのか。それと旧氏で登録され、また再度、今の氏に変えとか、行ったり来たり簡単にできるのか。登録して何カ月以上だめとかそういうのがあるのか、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 説明いたします。

戸籍に登録をされている氏の中から、ご本人が希望する氏を申請するわけでございますけれども、旧氏が発生する要因としては、婚姻、離婚、それから養子縁組等が考えられます。その中で今まで使っていた親しみのある氏を、仕事上でも使いたいという希望のもとに申請をする方が多くなるかと思っておりますけれども

も、この氏については、変更それから削除等はその本人の希望に合わせて申請をしていただいて、事務を取り扱うことになりますが、一旦、氏を登録している段階の中で、今回は住民票に旧字を併記しないでくださいというような要望には応えることができない状態になります。申請に伴って、旧氏を併記した場合は、住民票には必ず旧氏が併記されるところになります。削除も変更も可能でございます。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。これで質疑を終わります。

日程第3. 「議案第37号 今帰仁村放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について」を議題とします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 議案第37号、この現行で第10条第3項第4号で、「学校教育法の規定により、幼稚園、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校又は中等教育学校の教諭となる資格」を有する者ということを、今回改正で「教育職員免許法（昭和24年法律第147号）第4条に規定する免許状を」を有する者と、この第147号第4条、教育職員免許法第4条、これの具体的な中身、それについて、どのようにこの「（昭和24年法律第147号）第4条」は、指すのか。説明を求めます。

それからもう一つ、第10号のほうに、新しく規定されていますけれども、この市町村長が適当と認めた者というふうなことでありますけれども、今後これについては、規則規程あるいは要綱などを定めるのかどうか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの6番吉田清尊議員の質疑について、ご説明申し上げます。

第10条3項4号の説明ですが、これまで学校教育法の規定による幼稚園、小学校、中学校の教諭となる資格ということで書かれていましたけれども、教員の免許法の更新という新しい制度ができまして、教員免許は持っているんだけど、更新していないと、実際に教職に就けないよという事態があります。そういうところも学童の支援員については、緩和していくということも含めて、特別支援学校の教諭であったり、養護教諭、栄養教諭ということも含めて、どちらかというところとちょっとわかりにくかったところを、もうちょっときっちりと教育職員免許法で規定されているというところで明示したというところでございます。

10号のほうですが、10号については、「5年以上放課後児童健全育成事業に従事した者であって、市町村長が適当と認めた者」ということで、これについては特に要綱を定める予定はございません。実質今、村内4学童ございますので、4学童問い合わせであったり、外部から来たときには、外部から転入してきた方については、そのもとともいたところの事業所等の声を確認等をもって、5年以上なのかどうかという確認をしたいというところでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 第4号を確認したいんですけれども、これのほうは明確にすることと。その資格を取りやすくするという緩和すると、より多くの方々に放課後児童健全育成事業の運営に当たっ

ていただけるようにするというような緩和をして、より多くの方々にその機会を与えていただくという認識でよろしいでしょうか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、お答えします。

議員がおっしゃいますとおり、緩和ということでございます。免許の中に免許の更新がされていなくて、どうしてもこの業務につかないといけない場合に、臨時免許状というものもありますので、臨時免許状というのは、まだ3年間有効期限がありまして、それについては、更新の講習を受けなくても、申請のみでできるというところもあります。その辺も含めて学童の支援員の要件に入ってきたというところでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。9番山城 太議員。

○ 9番 山城 太 議員 議案第37号について、質疑いたします。

改正後の4条、教職員免許法第4条に規定する免許状、具体的な説明を求めます。

10条の5年以上とあるんですけれども、それもう少し短くできないんですか。妥当なのか、答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの9番山城 太議員の質疑について、ご説明申し上げます。

教育職員免許法の第4条でございますが、普通免許状、特別免許状、臨時免許状ということがあります。各種類ごとの小学校であったり、中学校、幼稚園であったりというところの免許状の違い等がございます。それと先ほども説明しましたが、臨時免許状といって臨時的に3年間の有効期限でもって、免許を交付するというものもございます。

それから10号のほうで、5年以上ということでございますが、これについては、国の基準に従って5年ということにしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。これで質疑を終わります。

日程第4. 「議案第38号 工事請負契約について」を議題とします。

これから質疑を行います。質疑ありませんか。6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 今泊港川改修工事、これの変更契約ですけれども、この図面が添付されていますけど、場所、大体どのあたりになるのか。区域ですね。そのほうの説明を求めます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 6番吉田清尊議員の質疑に対して、説明いたします。

場所につきましては、国道505号から光風会の病院の手前ちょっと過ぎてぐらいになります。これは右岸です。海に向かって右側になります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 議案第38号について、質疑いたします。

工事請負変更契約を締結したいということでありましたけれども、これは6月でまず契約を結んで、9月で変更が出てきている。この理由の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 8番與那勝治議員の質疑に対して、説明いたします。

変更の理由は、一応は入札残が出まして、実際この事業につきましては、一括交付金でやっているんですが、令和3年度までの事業期間で、一応は両方で560メートル、1,200メートルの予定ですが、予算範囲内での今、施行になっていますので、今回1億円以上の事業がついて、入札残が出たので、これを延長をして補う形で、変更契約にしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 入札残が出たということで、当初計画したよりも長い距離といいますか。この辺の工事を行うということでもありますけど、残が出たということはやはり安く入札されたところになると思うんですけども、この辺工期も区切られています。これはその期間内でできるのかどうか。それと原材料がちゃんと使われているのかどうかとか。いろいろとチェックすべきところもたくさん出てくるとは思いますけれども、その辺大丈夫なのかというところがあるんですけども、この辺と。

あと今回、残ではなく当初から変更するぐらいであつたら、当初から入札にかけたほうがよかったのではないかと思ったんですけど、残が出たからということで、今回この変更契約したということで理解をしてよろしいのかどうか。

それと図面が添付されているんですけども、どの辺がどう増になったのかですね。説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 説明いたします。

材料、工期につきましては、順調に進んでいるので12月の工期ではいけるのではないかと考えております。次に入札残が出たんですが、一応は距離的にも当初のとおり、入札で落としていただいて、距離も特記仕様書のとおり、事業費もやって、入札残が出たので延長しているということになります。

延長した場所は、図面の1枚目の今一番右端のほうに、赤い35mと書いてあると思いますが、右端です。No.13の赤い枠でここに「35m」と書いてあると思いますが。当初は136mで、今回は35mです。トータルで170mぐらいは工事するという予定です。以上です。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 当初136mで、今回35mということだったんですけど、単純計算をしたら1億円の事業で、今回1,000万円なので、10分の1ぐらいかと思ったんですけど、これ35m延ばしきれるということで、やはりちょっとこわいところがやはり原材料費とか、材料、手抜き工事とかその辺だと思うんですけども、この辺はちゃんとチェックして進められるのかですね。あと工期内に本当にちゃんと終われるのかどうか。この辺の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 説明いたします。

工期につきましては12月17日予定で、一応はスムーズにいく予定にしています。チェックにつきましては、1週間の工程会議なり、現場監督が回ってチェックしていますので、大丈夫かと思っております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。これで質疑を終わります。

日程第5. 「議案第39号 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について」を議題とします。

これから質疑を行います。歳入一括、歳出2款から4款、6款から10款で行います。

これから歳入の質疑を行います。質疑はありませんか。6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 令和元年度今帰仁村一般会計第4回補正予算について、質疑を行います。

11ページの13款分担金及び負担金、2項負担金、3目教育費負担金、その中の1節教育費負担金の教育ファーム宿泊学習保護者負担金、この詳しい内容の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの6番吉田清尊議員の質疑について、ご説明申し上げます。

11ページ、13款2項3目1節教育費負担金、教育ファーム宿泊学習保護者負担分でございますが、これは毎年行っております小学校5年生を対象に、一次産業をまず学習をして、その加工等を学びながら宿泊学習をしていくということで、1人1,000円掛けるの61人の参加ということで、6万1,000円の計上ということでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 この61人、1人1,000円ということでありますけれども、これは兼次小学校、今帰仁小学校、天底小学校5年生全員を対象の予定にしているかどうか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

今回、プログラムとしては、3小学校組んでおりましたが、1小学校、兼次小学校のほうが開催できませんでしたので、2小学校分ということでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 今回の研修の場所、内容等が決まっていれば、お伺いしたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

一次産業は教室での座学、あとは一次産業を行っている畜産農家であったり、農業をしている方のところに行って、圃場なり畜舎なりというところで勉強をします。漁業であればセリ市場を見学したり、その後にあいあいファームのほうで、加工品をつくったりということで学習をしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 質疑いたします。

9ページと10ページにあります。9ページは1款村税、軽自動車税の環境性能割、環境性能割とは何な

のか説明を求めます。

8款についてもそうです。環境性能割交付金とありますが、これはどこからの交付金なのか。どの省からの交付金なのか。

あと11ページ、先ほども質疑ございましたが、1小学校が実施できなかったという説明がありましたが、その説明ですね。求めます。

あと17ページ、16款2項4目農林水産業費県補助金のうちの1節有害鳥獣駆除対策事業の46万8,000円の減となっておりますが、これの説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後1時57分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後1時57分)

仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 3番與那嶺議員の質疑について、ご説明申し上げます。

9ページの環境性能割についてからでございますが、軽自動車税の大きな税制の改正が平成28年度に行われました。いよいよ10月1日から施行されるということになりますけれども、軽自動車税のこれまで取得税にかわるものがこの環境性能割という名称にかわって、環境に優しい基準度を達成した車等によって税率が変わった形で、取得する際に課税されるようになりますが、これまで馴染んでいた自動車取得税がこの環境性能割にかわるということでございます。この環境性能割につきましては、当分の間は県が徴収をして、市町村分を市町村に振り込むということで、1款3項2目に歳入として計上してございます。今年度半年分の見込額で計上させていただいております。

次に10ページでございますが、これまでも自動車税の取得税に係る交付金が交付されておりましたが、先ほど申し上げた環境性能割が10月から実施されるに当たりまして、この交付金が新設されております。これは自動車税に係る環境性能割、軽自動車ではなくて、自動車税に係る環境性能割の61.75%を全市町村に振り分けるような形で、交付金が交付されることとなります。

交付金の件ですけれども、県のほうが普通自動車と軽自動車についての環境性能割を取得する際に賦課して徴収するわけですけれども、その自動車も軽自動車もあわせた環境性能割を、県がその中の61.75%を市町村が保有する台数を基準として振り分けるということになります。それが10ページに、新規に款項目をとってということでございます。

○ 座間味 薫 議長 玉城 奎教育長。

○ 玉城 奎 教育長 ただいまの3番與那嶺 透議員の質疑にお答えいたします。

教育ファーム事業、兼次小学校が実施しなかった理由は、当初、昨年度末の次年度計画では、兼次小学校も入れていたんですが、県が実施する離島体験というのがありまして、兼次小学校が見事にそれに当たりまして、そこのほうを離島ですから行ってもらうということで、今回村主催の教育ファーム宿泊学習は、兼次小学校は中止ということになりました。以上です。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 3番與那嶺 透議員の質疑に対しまして説明いたします。

17ページ、16款2項4目1節に有害鳥獣駆除対策事業の46万8,000円の減額の理由でございますけれど



も、沖縄県有害鳥獣を活動支援事業補助金が1羽当たり500円から400円に引き下げられまして、当初見込んでいた額より減額となったため、本金額を減額しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 9ページ、環境性能割交付金について、もうちょっと聞きたいんですが、これは県が徴収しているのを、各市町村に同じ額を台数に応じて、約57万4,000円の見込みなのか。

それとこの10ページについてもそうなんですけれども、これも大体見込みでこれぐらいの319万7,000円が計上されているのか。再度、伺います。

あと11ページ、教育ファームについては、確か離島、栗国だったと思いますけれども、台風の影響か何かで早目に切り上げてきたと思うんですけれども、これは兼次小学校が今回このあいあいファームの事業を、兼次小学校のほうからお断りしてきたのか伺います。

あと17ページについては、これはほかの鳥獣は対象になっていないのかですね。ある特定の鳥獣についてだけの事業になっているのか。伺います。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

9ページからでございますけれども、県のほうから調定見込みの台数が届いている中で見ますと、平成27年から30年度までの実績に合わせて、1台当たり1万4,355円を見込みで出しておりまして、今帰仁村のこれまでの実績で、新車、中古車、含めて、半年では約40台は取得があるのではないかとということで、県が出した1台当たりの税に40台分を掛けて、今回57万4,000円という試算で計上してございます。

10ページの環境性能割交付金につきましては、県が算出して各市町村の見込み一覧を出しておりますので、その額で計上させていただいております。

○ 座間味 薫 議長 玉城 奎教育長。

○ 玉城 奎 教育長 ただいまの質疑に、お答えします。

今回の兼次小学校における教育ファーム事業の中止は、兼次小学校のほうからの断りでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑に対して説明いたします。

県の要綱には、キジ、クジャク等もございまして、カラスですね。今帰仁村の場合にはカラスとシロガシラでの歳入予定ということになっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 3番與那嶺 透議員。

○ 3番 與那嶺 透 議員 環境性能割については理解いたしました。

教育ファームの件なんです、今回兼次小学校の5年生が早目に切り上げてきて、ちょっと不満顔の子も何名かいて、「ファームがあるからいいんじゃない」みたいな話もした覚えがあって、結構「残念だな」ということで今回、質疑したんですけれども、「しょうがないかな」と思っております。

17ページの件なんです、以前シロガシラの一般質問をしたこともあるんですが、これについては進捗状況というんですか。そういったのがわかれば説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後 2 時06分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後 2 時06分)

久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの質疑に対しまして、説明いたします。

シロガシラに関しては、実績のほうは上がっておりません。実際のところ、その捕獲の方法とか、厳しくて、カラスみたいに箱わな等で捕獲できればいいんですけども、ちょっと厳しい状況にあります。

あと確認しますとかすみ網等を使うと違反になるとかですので、そういったものもありまして、目の細かい網で捕獲というより、農作物を守るみたいな、農家の努力ということになっています。ただ今後、県のほうとかも情報も得ながら、どのような対策が可能かどうかというのを今後また詰めていくというふうに考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。1 番島袋 誠議員。

○ 1 番 島袋 誠 議員 歳入について、質疑いたします。

先ほど3 番與那嶺 透議員からもありましたが、6 番の吉田議員もありましたが、11ページの13款 2 項 3 目 1 節の教育費負担金で、さきほど教育長のほうからも説明がありましたとおり、当初は計画していたが、県の事業があったことにより、学校からの申し出というか、これはその宿泊が離島学習で賄うということでありましたが、先ほどあったように台風で日程を短縮して帰ってきているわけです。その後そういうこれは学習指導要領等に基づいて、何か一次加工とか、そういうのが目的があつて行こうと思うんですが、そのプログラムは全部こなせて離島から帰ってきたのか。これは申し入れがあるとやらなくてもいい科目なのかどうか、お伺いいたします。

○ 座間味 薫 議長 玉城 奎教育長。

○ 玉城 奎 教育長 ただいまの1 番島袋 誠議員の教育ファーム事業についての質疑にお答えします。

今の件なんです、これは集団宿泊的行事といいまして、遠足、集団宿泊的学校行事ですね。その学校行事の中でどの領域をどうしないといけない。例えば今、おっしゃったように一次産業の何々を経験しなさい。そのプログラムの中身自体は、学校で計画してやる。そして通常、他市町村では本村のように教育ファーム、あいあいファームとか、そういう使えるところはありませんので、名護の青年の家で、あちらのプログラムにのってやるものと、学校が計画したプログラムをあわせて、大体1 泊 2 日でやります。1 泊 2 日ということは大体 2 日間ですから、10 時間ぐらいの行事予定になるんです。それを離島体験でやる場合は2 泊 3 日とすごいスパンの行事になりますので、そこのところが当初計画から教育ファームをやって、それもやるとなると、とても学校の時数が緊縮されてきて厳しいということで、学校のほうから今回の教育ファーム事業は、ちょっとご遠慮しますということでありました。

今、質疑にあったように、このプログラムを必ずしなければいけないかではなくて、集団宿泊的行事のねらいを達成するために、学校を離れて集団で宿泊する体験をするというものでございますから、中身についてはその規制のあるものではございません。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。10 番與儀常次議員。

○ 10 番 與儀常次 議員 17 ページ、16 款県支出金の 2 項 3 目衛生費県補助金の中の 1 節保健衛生費補

助金の合併処理浄化槽の事業が交付されなかったのかどうか。説明を求めます。

それと4目農林水産業費県補助金のさっきも説明があったんですけど、鳥獣駆除対策は今はどういう方法でやっているのか。猟銃組合に任せてやっているのか。お伺いします。

それとタイワンシロガシラの被害は村内でも見受けられたのか。農家から被害状況があったのかどうか、お伺いします。

そして下の機構集積支援事業というのは、どういう事業なのか。お伺いします。

6節畜産業費補助金の優良肉用牛の改良推進事業、これは1頭なのか。お伺いします。

それと14ページにもありますけれども、土木費国庫補助金の村道古宇利一周線の改良工事が減ということでもありますけど、これは土地の交渉がいなくて減という数字が出てきたのかどうか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 10番與儀議員の質疑について、ご説明いたします。

17ページの16款2項3目合併処理浄化槽設置整備事業の交付金マイナスになっておりますが、こちらを県の歳入ではなく、国からの歳入に今回、組み替えをさせていただきました。14ページの15款2項3目のほうに、同じ金額を組み替えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 10番與儀常次議員の質疑に対しまして、説明いたします。

まず捕獲の方法についてなんですけれども、カラスについては、猟銃等も使用しております。ただ広域活動ということで、特に放送がある。公民館とかで放送がある日があるのですけれども、それはJAからの報酬、もちろん負担もしていますけれども、駆除をしております。

あと、シロガシラの被害状況につきましては、今年はまだ調査をしておりますけれども、以前は渡喜仁方面ではありました。一部ですけれども、ありましたけれども、このシロガシラも神出鬼没といいますか。突然わーっと入ってきて農作物に大きな被害を与える小動物で鳥類でございますけれども、またJAとともに調査をして、先ほどもありましたけれども、県のほうとどのような方法が一番いいのかというのを、また情報収集しながら最適な方法を検討していきたいと考えております。

あともう一つ、機構集積支援事業とはどのような事業かということで質疑がございましたけれども、まずは農地法に基づく事務の適正化ということで、農地台帳の整備等にも賃金を活用して整備をしております。その要する経費についても、補助が該当です。

あと農業委員とか、職員のための質の向上の活動ということで、県外研修等も補助の対象となっております。

あと、17ページの肉用牛優良繁殖雌牛増頭改良推進事業、これはゲノムを使つての費用への補助なんですけれども、今回は46頭配分を予定しております。要望に基づく配分です。2分の1補助となっております。1頭当たり7,500円の県補助があります。それでこれまでいい牛は6年ぐらい判明するのに時間がかかったんですけれども、ゲノムでやると1年程度でいい牛かどうかというのも判明できますので、スピードアップもできるということで、昨年から導入している事業でございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 10番與儀常次議員の質疑に対して説明いたします。

14ページ、15款2項5目8節村道古宇利一周線道路改築事業の減につきましては、交付決定の減によるものであります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 再度、お伺いします。

鳥獣対策はマングースは、これの中から除外されたのか。マングースも住民から被害報告があるのか。前は、カラス、マングースまで対象でしたけれども、マングースは今、今帰仁村はどのような対策をやっているのか。お伺いをします。

それと機構集積支援事業は、これは8・1調査の事務経費という形での計上なのか。お伺いします。6節の畜産の肉用牛、これはそろそろ本村でもいい牛が出て、本村内でもこの優良牛ができそうな感じですが、現状はどういう形になっておりますか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑に対しまして、説明いたします。

マングースに関しても、現在も買い取りは行っております。ただ今回の減額の補正に関しては、カラスとシロガシラの事業だということで計上してありますので、その説明となっております。

あと、機構集積支援事業の議員のおっしゃる8・1調査、今は利用状況調査とか全体調査になっておりますけれども、農業委員や推進委員の方が各持ち分の農地等を調査した際のその資料、荒廃農地なのかどうかという、遊休農地なのかどうかというのも踏まえて、農地台帳整備を行いますので、おっしゃるとおりその調査も、事業の対象になっております。

ゲノムの増頭のものなんですけれども、昨年の結果が本人たちのほうには報告書という形で送付されております。一部担当のほうにも来ておりますけれども、その中で目を通した中ではかなりいい結果にはなっているような状況でございます。ただこれ全体、去年から始まっておりますので、すぐというわけにはいきませんが、今後これを資料を確認しながら、農家の方々の目安になってくるのではないかと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 歳入について、質疑いたします。

先ほどありましたけれども、14ページ、15款2項3目1節の合併処理浄化槽設置整備事業費交付金、これは組み替えということで、理解しました。これ金額124万4,000円と出ているんですけども、これの詳細の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 與那議員の質疑について、ご説明いたします。

今回、古い単独槽から合併処理浄化槽に転換する方に対しまして、補助を行うということでございます。今回の計画では5人槽を5基、7人槽を2基という計算で計上して交付金124万4,000円を決定を受けております。

金額でございますが、交付金の算出方法に基づいて、5人槽では1基が33万4,800円が上限となります。

7人槽では41万7,200円が上限となりますけれども、そのうち2分の1の半分を国が持って、半分を村が持つということになります。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 そしたらこれ対象の金額といえますか。例えば5人槽が30万円ぐらいだったら、手持ちはないというふうに理解してよろしいのかどうか。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ご説明いたします。

標準的な工事の費用でございますが、本体プラスの施工費を事業費として見ます。そのうちの6割はご本人の持ち分になります。4割を国と村が持つということでございます。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 これは対象者とか、その辺はどの範囲までなのか。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 まず、単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換するというのが、最初の条件でございます。次に住宅を借りている人で大家さんの許可がもらえる方も対象としております。

住宅の新築に当たっては、対象外としておりますので、あくまでも単独処理浄化槽から合併処理浄化槽に転換するという方を対象としております。

それから村税等を完納している者ということで、対象者を限定しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの8番 與那勝治議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 対象者ということで、事業所とか、そういうところでもできるのかどうか。この辺説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ご説明いたします。

あくまでも生活排水の水質汚濁を防止するためということですので、家庭用になります。事業者は対象としておりません。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 歳入について、質疑いたします。

9ページと10ページに関して、質疑がありましたけれども、改めて確認したいんですが、環境性能割の項目になったのは、今回からなったということで、取得税がこの名前に変わったのか、再度伺いたいします。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 座間味議員の質疑について、ご説明いたします。

議員のおっしゃるとおり、10月1日から法改正施行になりますので、自動車取得税が環境性能割にかわるということでございます。

○ 座間味 薫 議長 5番座間味邦昭議員。

○ 5 番 座間味邦昭 議員 これですね、名前が変わったと、取得税だと。実はこれこの議案の説明のときに、とにかくこの辺を補足してくれないかなと。やはり自分も最初、同僚議員が質問するまで、これって何なのかというものがあつたんですけれども、取得税の税金がこの項目に変わったと。この議案の説明のときに、こういった300万円以上という、これの補足をしてくれると質疑もしなくても済むというふうに思うんです。そういう意味で改めて今後、こういった補足をしてくれるのか。単純にこういった、今回からこのものは取得税がこういうふうに変わりましたということとか、そういったことを言ってくれと、大分スムーズに議事が進行するのではないかと思います、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 5 番座間味邦昭議員の質疑について、ご説明申し上げます。

今回の議会の際に、全協の中でも確認をさせていただきましたけれども、今回、本来であれば前回もちょっと議案の提案を読み上げた際に、各課長から簡潔にといいましょうか。説明を実施していきましようということでありましたけれども、今回ちょっと調整があまりうまくいってなくて、できてなかった経緯はあります。次回からは、この前全協で説明したとおりではありますけれども、このような感じで提案理由の後に、簡潔にご説明申し上げるということであります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後 2 時30分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後 2 時30分)

5 番座間味邦昭議員。

○ 5 番 座間味邦昭 議員 また、改めて質疑いたします。

今回この名前が環境性能割になったと。ぜひこれ300万円以上に対して説明するんですが、その担当課のほうは、その説明をされる企画財政課のほうには、この理由はこれ補足してくださいというような、これはこれに限らず、ほかの議案でもそうですが300万円以上の説明があると思いますので、そのときには企画財政課長が答弁しやすいような形での担当課のほうは、ぜひ補足していただきたいと思いますので、今後住民課のほうも、今後そういう対策で臨んでいくか。対応の答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ご説明いたします。

議員の今、ご指示がありましたけれども、税制については、かなりの改正がございますので、新たな項目が出る。あるいは税の収入、支出がある場合には、きちんと連携をとってご説明ができるように心がけたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。9 番山城 太議員。

○ 9 番 山城 太 議員 歳入について、質疑いたします。

16 ページの14 節、これ何と読むかわからないんですけれども、「行旅死亡人取扱費」これちょっとわからないので、教えてもらえますか。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの9 番山城 太議員の質疑について、ご説明いたします。

16 款 1 項 1 目14 節社会福祉費負担金、こちらのほうは「行旅（こうりょ）死亡人取扱費」になってござ

います。内容につきましては、県内でその市町村のほうで身元不明の方が亡くなられた際に、県のほうでそのかかった費用を持つものでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 9 番山城 太議員。

○ 9 番 山城 太 議員 これ字を読んだら、何か旅行っぽいんですけど、旅行とは全く関係なく身元不明だったら、全部そういう内容でよろしいでしょうか。答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 宮里政有福祉保健課長。

○ 宮里政有 福祉保健課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

そのとおりでございます。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。これで歳入の質疑を終わります。

○ 座間味 薫 議長 暫時休憩します。(休憩時刻 午後 2 時 33 分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。(再開時刻 午後 2 時 47 分)

次に、歳出 2 款総務費から 4 款衛生費までの質疑を行います。

質疑ありませんか。3 番與那嶺 透議員。

○ 3 番 與那嶺 透 議員 歳出、質疑いたします。

25 ページをお願いします。2 款 1 項 2 目文書広報費、のうちの 13 節委託料、区長会事務委託となっております。1,000 万円の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 3 番與那嶺 透議員の質疑について、ご説明申し上げます。

25 ページ、2 款 1 項 2 目 13 節委託料でございますけれども、これにつきましては、各区長への事務委託料になりますが、当初予算を組む際に満額組めなくて、9 カ月分ほど、当初で計上されております。それが今回、残りの月数の分を埋めたという形になっております。

○ 座間味 薫 議長 3 番與那嶺 透議員。

○ 3 番 與那嶺 透 議員 これについては、毎年このような組み方でやるのか。それとも今回、これがまれなのかですね。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

今回の補正予算の計上でございますが、当初予算の予算編成において、当初予算の総額を調整する必要があったため、そのような対応となっております。これについてはまた次年度、各課からの予算いわば 2 年度の予算要求を勘案しての予算編成の検討となってまいります。

○ 座間味 薫 議長 3 番與那嶺 透議員。

○ 3 番 與那嶺 透 議員 大体理解いたしましたが、区長の中でもこの委託料というのは、計算してはいると思いますけれども、これが最初、当初組まれていなかったということが不安になっている区長もいたのかと思っておりますので、この辺また予算の組み方の厳しさも重々承知はしているんですが、でき

れば最初から当初で1年分組めるのでしたら、そういうふうやっていくのがベターではないかと思っておりますが、その辺の答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

例えば、年度契約であつたり、その1年間を契約する事案については、その1年分を最初に計上すると。ただ毎月契約の抛出であつたり、その中間的に当初で組まなくても調整できるものについては、このような対応をしておりますが、今回のこの区長の事務委託については、年額がほぼ決まっているところでありますので、できる限りそのように年間契約を通して計上できる分については、編成をしていきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 歳出26ページ、お願いします。

2款総務費、1項総務管理費の中の25節積立金、今帰仁村給付型奨学金基金の100万円についての、説明を求めます。

33ページ、民生費2項児童福祉費の中の児童虐待防止対策支援事業3万円ですけれども、児童虐待あるのかどうか。こっちに計上されていますので、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後2時54分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後2時55分)

田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 10番與儀常次議員の質疑について、説明いたします。

26ページの2款1項4目25節、今帰仁村給付型奨学金基金の100万円でございますが、そちらのほうは本土の企業から100万円の寄贈がありまして、それを給付型奨学金ということでその申し出がありまして、予算を計上しているところでございます。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

33ページの3款2項1目、14節児童虐待関係の事業において実際、今帰仁村においてもその対象者がいるかというところだと思いますけれども、昨今の痛ましい事件、全国での痛ましい事件等、また何かこの地域からすぐ通報できる3ケタの189の番号などの浸透によって、やはり要対協のほうには通告等があります。件数に関しては、新規だと6、7件。あと継続して扱っているのもその7、8件ぐらいで、継続して取り扱いしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 再度26ページ、今、課長の説明では、本土からということであつたんですけど、これは子どもの給付型基金に充ててほしいということで、あつたのかどうかですね。もしあつたら、これいいことですので、ふるさと納税にピーアールできる可能性が十分あると思いますので、詳しい説明を。これ限定なのかどうか。これを給付型基金のためにということでもありますので、このために使ってくださいということ限定できたのかどうか。お伺いします。



○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 ただいま質疑について、ご説明申し上げます。

この100万円の寄附についてですけれども、これにつきましては、先ほど企画財政課長が言いましたけれども、本土の方からということで100万円の寄附。それにつきましては、一般寄附でございますけれども、用途が指定されておまして、給付型奨学金、ひやみかち奨学金、それに使ってほしいということでの明確な使途の指定がございます。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 わかりました。

ぜひそういうことも村内外にピーアールしながら、我々財政の少ない中で、子どもたちを伸ばすためには必要なことだと思いますので、村のほうで発信しながら子どもの奨学金の額が多くなればいいなと思っていますので、今後もそういうのをお願いしながらやってもらいたいと思います。

これによって人数が1人でも多くなるのか。今年だけはこのことでもありますけど、これ基金に積み立てして、来年の予算として計上して使っていくのかどうか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの10番與儀常次議員の質疑について、ご説明いたします。

今年度も3名の予定で募集をかけるということでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長のほうから、訂正がございます。

宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 先ほどの説明の訂正をいたします。

先ほど虐待案件、新規6、7件と申しましたけれども、虐待と疑いがあると。通報があったのが6、7件で、実際には鳴き声通報とありましたので、調査する段階では「虐待」ではなくて、「虐待の疑いがある」件数がその程度というところでございます。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 歳出について、質疑いたします。

25ページ、2款1項1目9節旅費、友好都市締結とあるんですけれども、これの説明を求めたいと思います。

それと25ページ、26ページにもありますけれども、公有財産購入費と補償、補填及び賠償金、これは組み替えだと思いますけれども、この説明を求めたいと思います。

26ページ、2款1項5目13節委託料、不動産鑑定評価業務及び価格査定業務、これの説明。

28ページ、2款2項2目13節、ここも委託料、不動産鑑定評価委託業務というのがありますが、これの説明。

それと33ページ、3款2項3目この中の15節工事請負費、今婦仁保育所フェンス設置とありますけれども、これの説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明申し上げます。

25ページの2款1項1目9節旅費の友好都市締結、13万5,000円でございますけれども、これにつきましては、沖永良部島知名町、和泊町との友好都市締結に向けた調整に必要な旅費ということで、今回総務課の職員2名、それから桜まつり担当の職員も1名ということで、計3名の旅費を計上してございます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 8番與那勝治議員の質疑について、説明いたします。

26ページにあります。2款1項4目の公有財産購入費、それから22節補償、補填及び賠償金でございますが、そちらのほうは当初、一般総務費の一般管理費に組んでおりましたが、新庁舎建設にかかわることでございますので、財産管理費が適正であるという判断のもとで、組み替えをしている状況でございます。

それから同じく26ページ、2款1項5目企画費の中の13節委託料の不動産鑑定評価業務及び価格査定業務の計上でございますが、そちらのほうは村有地にもともと賃貸借を結んでいる農家から買い受けの申し出がありまして、公有財産委員会の中で価格の確認と、その分筆に当たる予算を計上して財産の売り払いを予定するところの鑑定業務でございます。

村有地、天底地内でございますが、大井川沿いの天底地内、どちらかというともッチャクといったほうがわかりやすいかと思いますが、その村有地でございます。

○ 座間味 薫 議長 仲村美奈子住民課長。

○ 仲村美奈子 住民課長 ご説明いたします。

私のほうからは、28ページ、2款2項2目13節の委託料についてでございます。今回の17万6,000円の計上につきましては、固定資産の評価替えが令和3年にございます。その基本となる評価替えの地価の数値を令和2年1月1日、来たる1月1日で実施をするということになりますので、今回畑、それから雑種地について、特化した形で不動産鑑定評価を入れる予定でございます。

○ 座間味 薫 議長 宮里 晃幼保連携推進室長。

○ 宮里 晃 幼保連携推進室長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

33ページ、3款2項3目15節の工事請負費、今帰仁保育所フェンス設置についてですが、これは旧今帰仁中学校のグラウンド跡地を利用した今帰仁保育所の外側フェンスの一部に、その当時のコンクリートブロックをつかった塀を活用しながら、フェンスを設置しております。その長さ3.3mなんですけれども、その部分が亀裂等があり、今危険な状況になっているような状況なので、その部分を基礎から含めて、フェンスを建てなおすというものの内容であります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 25ページ、知名町、和泊町との友好都市締結に向けてということでありましたけれども、これはこの友好都市締結、これは今必要性はあると思いますけれども、これ締結するに当たるこの基準とか、何かそういうのはあるんですか。その辺の説明を求めたいと思います。

それと庁舎建設にかかわる公有財産購入費とか、また今回も計上されておりますけれども、進んでいない理由とございますか。前回も上がっていたと思うんですけれども、これまだ進んでいないのかどうかです。

それと今回も上がっておりますので、そこの坪単価、面積、そこの説明を求めたいと思います。

それと13節のマッチャク、これに不動産鑑定を入れて、これもまた入札にかけるのかどうか。その辺の

説明を求めたいと思います。

28ページ、13節は畑、雑種地ということで、これは理解しました。

それと33ページ、15節このフェンス3.3mということで、これも理解いたしました。

○ 座間味 薫 議長 我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明申し上げます。

知名町、和泊町との友好都市締結に向けての締結の基準ということでございますけれども、厳密に締結に基準があるかということであれば、基準はないかと思います。

知名町、和泊町の積極的なアプローチがあるというのは、確かな話でございますけれども、これまでの北山城跡の絡みで歴史的な背景もございますので、こちら今帰仁村側、それから知名町、和泊町との締結に向けてということで、動いている状況でございます。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 8番與那勝治議員の質疑に、お答えします。

先ほど総務課長から説明がありましたけれども、明確にこうこういうことだからという友好都市を結ぶとかという、そういう意味での明確な基準はないんですが。ただ和泊町、知名町との歴史というのはご承知かと思いますけれども、今帰仁城との古いつながりの中で、これは歴史的にも証明されているわけですが、和泊町、知名町のほうは、北山王の二男バラと、向こうでは世之主と言われておりますけれども、そういう経過もあって、その後またこれまで青年会も含めて、特に今泊青年会も交流しておりますし、役場の職員も知名町、和泊町との職員の交流、マラソン大会とか、いろいろと長いつながりの中で、この友好都市を結んだほうがいいんじゃないかということで、特に和泊町のほうがこれまで積極的にアプローチをしまして、村としても距離的にも近いし、そして産業形態も似ているし、今後結ぶことによって、和泊町、知名町との産業、人的交流、文化観光を含めて結んだほうが非常にいいのではないかという思いで、今回この友好都市締結に向けて進めているところであります。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後3時15分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後3時16分)

我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明申し上げます。

新庁舎建設の候補地の坪単価についてでございますけれども、坪の単価については、約7万400円ということでございます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

26ページの13節委託料でございますが、村有地については現在、申出者とは数十年来、村有地を畑として賃貸借をしているところでございます。その使用者が買い入れの申し入れがあつて、それをこういった財産管理運用委員会の中で売り払ってもいいということでの審議を踏まえてでございますが、今回の村有地の処分については、随意契約を予定しております。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8 番 與那勝治 議員 この友好都市締結、これの明確な基準はないということでありましたが、歴史的な観点から結びたいと、両町からアプローチがあるということでありました。必要性は十分理解はできるんですけれども、やはり友好都市締結するということであれば、今帰仁村側も気運は高まっていないといけないと思うんですけれども、これ全然、自分たちも本当に高まっているとも思えないし、締結したから何がどうなのかというのも、意味がわからなくて、一部交流のあるところは待ち望んだ締結だということもあるかと思いますけれども、やはり村と町、自治体として結ぶわけですから、この辺、この締結する前に、もう少しやることがあるだろうと思うんです。この辺の順番、段取りというんですか。今どの辺の段階にあって、それを今後いつごろ友好都市が締結されるのかどうか。そして5番議員からの提案もありました。これもやはり今帰仁村のことをものすごく詳しいと、修学旅行なり何なり、交流をもっと深めてもいいのではないかという提案もありました。この辺も進めながら、友好都市締結をしていくべきだと思うんですけれども、この辺の説明を求めたいと思います。

それと26ページ、村有地を今回は賃貸借したから随意契約にしたいということでもありますけれども、この村有地は全て入札にかけるとなると説明があったと思うんですけれども、賃貸借しているから、これは随意になる。この辺がちょっと理解できないんですけれども、この辺の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 8番與那勝治議員の質疑にお答えします。

和泊町、知名町との友好都市締結に向けてですけれども、ご指摘のとおり、和泊町のほうは、すごい「早く、早く」ということでありますけれども、知名町が少しまだそこまでは盛り上がっていない感じがしますが、しかしもう一緒にやりたいということは、知名町のほうからも意思表示ありましたけれども、じゃあ地元はどうかというと、先ほど8番與那勝治議員から言われたとおり、まだそこまでちょっと全村民的なそういう盛り上がりにはということはありませんので、向こうとの交流、いろいろと働きかけする中で、村としてもまずそもそも今帰仁城とのかかわりはどうかというのは、理解している人もいるけれども、これが全村的に行き渡っているかという、そういうのは不十分だと思いますので、まずは今帰仁城の歴史、それから和泊町、知名町との歴史的なつながり、それから世之主といっても、今帰仁村でもまだ広く理解されているとは思いませんので、そういうことを含めてそこら辺、締結に向けては村民向けのシンポジウムとか、あるいはまた和泊町、知名町との歴史のつながり等について、わかりやすいようなことも取り組みながら、村としてももっと盛り上げて、3町村が盛り上がった時期に結ぶべきだと考えておりますので、この担当職員の交流の中で、そういう取り組みについても、今後少し具体化して、締結までには盛り上げていきたい。そういう取り組みをしていきたいと考えております。

今帰仁村は今、友好都市とかということ、どことも結んでいないわけですが、この非常に船でも4、5時間で行ける。距離的にも近いわけですので、将来どうしてもまた子ども、児童生徒達が村の中核になっていくわけですから、この教育委員会とも協議をしながら、少年の翼では酒田市とは30年来の交流をしていますけれども、友好都市を今後さらに結ぶ中、そしてまた結んだ後も交流できるように、教育委員会と今後検討しながら、子どもたちも交流できるような事業も計画していきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。

(休憩時刻 午後3時22分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。

(再開時刻 午後 3 時 23 分)

我那覇隆文総務課長。

○ 我那覇隆文 総務課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

この友好都市締結について、具体的な話が始まったのが今年の 5 月のゴールデンウィークに和泊町から職員の皆さんいらして、今帰仁村役場と職員交流野球大会をやりました。その際に結構そのような話が出てまいりましたけれども、その後 7 月 11 日から 12 日にかけて、和泊町の庁舎視察、それから姉妹都市提携の意見交換ということで、こちらのほうからお伺いしたような状況にありました。その中でもあったんですけれども、その後 8 月 7 日、8 日にまたこちらのほうから再度、お伺いしますということで、予定はしていたんですけれども、台風の関係でまず行けなくなりまして、その後また 9 月 5 日から 6 日、今月の初旬には、和泊町長からこちらに来ますということだったんですけれども、これもまた台風で船便の関係で延期になって、そこから進捗がほとんどないような状況で、今日に至っているというふうな状況でございます。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

村有地の売り払いにつきましては、以前に説明した中では土地に縛りがない場合は、村所有の土地を有効的に活用してもらうという目的のものと、それと適正な価格、鑑定などを通じて基準を定めて、それに入札をしてもらうという説明もしてまいりました。今回の村有地につきましては、もともとそこを小作している方でして、そこを第三者に対して入札というのは馴染まないものですから、今回は随意契約ということで計画をしている状況でございます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。

(休憩時刻 午後 3 時 26 分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。

(再開時刻 午後 3 時 28 分)

ただいまの 8 番 與那勝治議員の質疑は既に 3 回に達しましたが、会議規則第 55 条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。8 番與那勝治議員。

○ 8 番 與那勝治 議員 十分伝わりましたが、歴史的なものもあるんですけれども、先ほど野球大会とかそういうのもありまして、例えば今帰仁村はいろんなスポーツ大会があります。優勝したチームに対して、交流試合で派遣するとか、この辺もありじゃないかと思います。それで盛り上がりもどんどん見せてくると思います。この辺はぜひ進めて、ただ村大会をして優勝して終わりではなく、和泊町まで行ける、知名町まで行けるというふうなものがあれば、村を挙げて交流、友好都市締結に向けて動けるのではないかとこの辺に考えますが、この辺の見解ですね。お伺いしたいと思います。

それと村有地の件なんですけれども、縛りがない場合というふうにおっしゃっていましたが、縛りがない場合が、一般競争入札にかけると。梯梧荘は縛りがあったんじゃないかと思いますが、この辺の縛りがちょっとはっきりしないものですから、この辺もう少しはっきり、説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 8 番與那勝治議員の和泊町、知名町との友好都市の締結の件ですけれども、今後やはり友好都市を結ぶということも大事ですが、結んだあとまたどういう交流ができるかというのが、大

事でありますので、先ほどありました役場職員は何回かいろんな交流をしておりますけれども、児童生徒たちはあまり交流がないということなので、そんないろんな野球の大会とかありますので、知名町、和泊町、両町とも相談しながら3町村交流大会とか、そういうものも含めて派遣するか。これはまた教育委員との連携も必要でありますので、協議をしながらそういう方向でできるように、前向きに取り組んでいきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 田港朝津企画財政課長。

○ 田港朝津 企画財政課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

村有地の処分の件でございますが、梯梧荘のお話ございました。梯梧荘の売り払いについては、昨年の11月、12月の臨時会、そして今年の1月の臨時会においての処分を議決していただきました。また今月の一般質問でもありましたとおり、梯梧荘の売り払いの説明、スケジュール等については、これまで説明してきたとおりでございます。

今回の村有地の売り払いにつきましては、その村有地は数十年来、その使用者がおりまして、所有者は村でございまして、その村有地の一角で農業をされている方が、長年使い続けていた状況があります。その中でその申請者は買い受けをしたいということで、申し出ておりますので、そういうところも含めて、村の村有地の処分に関して会議の中で処分してよいのではないかという方針と、また価格についてもまた鑑定を入れた価格で、先に調整をしておりますので、その中でその処分が決定してきているという状況でございます。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで歳出2款総務費から4款衛生費までの質疑を終わります。

次に、歳出6款農林水産業費から10款教育費までの質疑を行います。

質疑はありませんか。6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 36ページ、6款1項3目農業振興費、19節負担金、補助及び交付金、新規就農一貫支援事業、この事業の内容の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの6番吉田清尊議員の質疑に対しまして、説明いたします。

36ページ、6款1項3目19節の新規就農一貫支援事業でございますけれども、意欲ある新規の担い手の育成確保に関する目標を定め、その目標達成に向けての取り組みを支援し、担い手の育成確保と新規就農促進を図ることを目的としております。今回に関しては4人の方に決定しております。内容としまして、強化ハウスの事業となっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 この4人の方々、強化ハウスということですけど、この強化ハウスの4人の方々のそれぞれの面積、あるいは集団でなのかですね。その面積とそれからハウスに入れる作物の内容、それについてお伺いします。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑について、説明いたします。

まず4人、2人ずつに分かれまして、それぞれ面積が10アールの方がパッションフルーツとドラゴン、11アールの方がマンゴーとキュウリの作物を予定しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 この新規就農は畜産は入らないで、すべてこの農作物という形でよろしいでしょうか。

それからこの補助金の内訳ですけれども、国、県、今帰仁村、それから農家のそれぞれの負担割合、それについて何分の何になるのか。それから金額ですね。それについてお伺いします。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後3時36分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後3時36分)

久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 平成30年度に関しては畜産はあったんですけれども、平成31年度に関してはなしということになります。補助率は80%以内になります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後3時37分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後3時37分)

久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 補助金の内訳ということですが、まずこれは県の支出金ということで入ってきますので、それ国も入っていると思うんですけれども、まずは沖縄振興特別推進交付金の中に入っているということで、直接の県のほうから、歳入として入ってきます。8割以内、消費税は含みませんので、80%以内ということになるということと。あと市町村の負担はございません。村負担はありません。のほかは、農家は残りの2割以上であります。80%以内で、補助金に回すので、それ以上の負担に関しては、農家の負担。

それと1人当たり800万円が上限でございますので、それを超える分に関しては、農家の負担ということになります。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの6番 吉田清尊議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。6番吉田清尊議員。

○ 6番 吉田清尊 議員 先ほどパッションフルーツ、マンゴーとキュウリとかということはありませんが、この作物ですね。それについての縛りといいますか。制限があるのかどうか。どういう作物が対象であるとか。そういう決まりがあるのか。それについて、お伺いします。

それからこの事業は、今年度計上されていますけれども、予定あるいは予想としては、来年度以降も行う予定なのか。あと何年間の継続予定なのか。お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

作物の縛りということですが、この決定が県とのヒアリングの中で決定しております。よって、

恐らく現時点申請の作物で通っていると思われますので、特に縛りはないかと考えております。

あと、今後の見通しについてですけれども、ここであと何年というのは断言できませんけれども、沖縄県の一括交付金を活用している事業で、沖縄県の振興特別推進交付金を活用している事業でございますので、令和3年まではあると考えられます。ただ現時点、いつまでというのは、こちらの決定通知も来ておりませんので、また市町村割り当てと、県のヒアリング、こちらのまた申請状況にも関連しますので、現時点でいつまでというのはちょっと断言できない状況でございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。2番上原祐希議員。

○ 2番 上原祐希 議員 歳出について、質疑いたします。

40ページの8款2項3目の13節、15節、17節、22節にまたがります村道古宇利一周線道路改築事業についての委託料はプラスなんですけど、それ以外は減額も含めて説明求めます。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 2番上原祐希議員の質疑に対して、説明いたします。

40ページ、8款2項3目の13節委託料、15節工事費、17節公有財産購入費の古宇利一周線委託料につきましては今回、村としても初めて試みであります。用地交渉をコンサルに委託いたします。大体80筆ですか。業務内容としては、用地交渉に相続の追跡、あとは契約まで、あとは契約ができた時点での登記の書類の作成までを行っていただくということで、一応予定しております。

工事費、公有財産等ありますが、組み替えと先ほど、歳入でもありましたけれども、交付決定がちょっと5,000万円余り減額になっているので、この減額も含めて一応、減にしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 2番上原祐希議員。

○ 2番 上原祐希 議員 13節の委託料について、伺いたいと思います。

これはコンサルということでありました。これは事業内容としては、すごく理解しておりますけれども、期間はいつごろまでとか。そういうものは決まっているのでしょうか。伺います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 説明いたします。

これから契約の段階に入るんですが、こちらとしては3月末まで、年度末までは契約期間を設けようかなと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 2番上原祐希議員。

○ 2番 上原祐希 議員 これは年度末まで、まずはやるということで理解いたしました。

これはもしもこの年度内にある程度予定している部分まで進まなかった場合は、またさらに新年度も、次年度もやっていく予定なのか。伺いたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 説明いたします。

村としまして、年度、年度、今年度、また来年度もこの計画で遅延業務を委託していこうかと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの2番 上原祐希議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55



条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。2番上原祐希議員。

○ 2番 上原祐希 議員 今の用地交渉等80筆ということでありました。その辺、交渉、さまざまな手段を講じてやっていくと思いますけれども、それはちょっと、改めて確認なんです、今例えば宅地、原野、農地等で、村が示しているこの価格、それぞれの価格って変わるとは思いますけれども、大体その地目別でいくらかの算定になっているのか。確認したいのと。

同僚議員からもいろいろと提案もあったところもあるんですけれども、これは今後、用地交換とか、そういういったものも含めて、どんどん交渉の中でより進めていくようなことになると思いますけれども、その辺はしっかりと村もまた間に入りながら、一緒に進めていくのかですね。伺います。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 説明いたします。

用地単価につきましては、ちょっと書類を持っていませんが、宅地に関して6万5,000円だったかと思っております。原野が800円でしたか。それぐらいの単価になろうかと思っております。委託するのですが、村としましても、サポートしながら用地交渉には臨んでいきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後3時47分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後3時47分)

久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 先ほど6番吉田清尊議員の質疑に対しまして、訂正がありますので、訂正させていただきます。先ほど4人に決定したと説明しましたが、要望が4人で決定は2人です。申しわけありません。面積もそれぞれ10アールと11アールになります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 歳出、質疑いたします。

49ページの2目学校給食費の中の需用費の中で、給食センター内設備修繕費が16万4,000円計上されていますけれども、その内容の説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの座間味議員の質疑について、ご説明申し上げます。

49ページ、10款6項2目11節の給食センター内設備修繕費でございますが、これは乾燥庫、滅菌庫の故障による修繕でございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後3時48分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後3時48分)

5番座間味邦昭議員。

○ 5番 座間味邦昭 議員 今、乾燥庫、滅菌庫の設備の修繕というところで、この前現場踏査に行ったときに、いろいろと食器洗い機の設備の老朽化でいろいろと維持管理が大変であると。これはその上に消耗品等がいろいろと計上されていますけれども、これはこういったトラブルによって、こういった消耗品が出てくるのか。これはあくまでも機械だけのトラブルになっているのか。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 説明いたします。これは機械のみの故障による修繕でございます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後 3 時49分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後 3 時49分)

5 番座間味邦昭議員。

○ 5 番 座間味邦昭 議員 いろいろと建物自体は築20年余りということで、そんなに古くはないんですが、設備に関しては大分もう老朽化していると。これ今後ですね。こういった修繕費が伴ったり、いろいろ本部町との広域であったり、民間業者に委託するなり、リースにするなりということで、いろいろと対策を打たないといけないという話であったんですけども、これに関して、この給食センターは設備に関して、この老朽化したものに対して今後の対策というのが、もう見通しが立っているのか。いろいろと計画をしているのか。その進捗状況ですね。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 説明いたします。

議員がおっしゃるように、まだ建物自体は十分に使える状態かなと考えますが、中の設備については、老朽化していて故障もたびたび起きて、修繕費が出ている状況でございますが、今後の機器の更新等、検討する検討委員会については、早急に立ち上げるように指示はしてございますが、まだ目に見えて形ができていない状況ではございません。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの 5 番 座間味邦昭議員の質疑は既に 3 回に達しましたが、会議規則第 55 条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。 5 番座間味邦昭議員。

○ 5 番 座間味邦昭 議員 今、説明の中でその辺の見通しというのは、まだ立っていないと。今から検討委員会なりを立ち上げて、今後の対策について打っていくということであったんですけども、しかしちょっと自分の思い、ちょっと読み違いかわかりませんが、他の地域で確か何かトラブルで給食が止まったような新聞報道見させてもらったような記憶があって、これ早急に対策を打たないと、給食が安定した供給ができないということがあってはならないと。実際これは今、あと正直言って、何年ぐらいこれをどうにか、対応の仕方にもよるとは思うんですが、実質ちゃんとした業務に支障がないような形で、この設備を使えるのは何年ぐらい、一応予定をしているのか。今後はやはり対策を打たなければいけないというのは、理解はしているけど、全くめどが立っていないのか。そういう意味でこの給食センターの安心、安全な給食の提供に関して、どの程度、教育委員会が認識を持っているのかを含めて、最後に答弁を求めます。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明いたします。

議員がおっしゃいますように、修繕等毎年かかっている状況でございます。いつまで持つかというところは、今、業者の材料というか。替えの部品等のストックなど、またほかのところから部品を探してくるか。そういうところにちょっと頼っているところがあるので、非常にこう心もとないというところもあります。ということではあるんですけども、今現在のところ、更新についてのめどはたっていない状況ではございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 歳出39ページ、7款商工費、1項商工費、6目観光力基盤強化事業の19節負担金、補助及び交付金の観光力基盤強化事業、今帰仁ハーリーカーニバルのマイナスの150万円の説明を求めます。

それと49ページ、10款教育費、6項保健教育費の1目保健体育総務費の18節備品購入費の運動公園備品購入、自走式芝刈り機21万6,000円ですけど、その説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 10番與儀常次議員の質疑に対しまして、説明いたします。

39ページ、7款1項6目の19節負担金、補助及び交付金の中の今帰仁ハーリーカーニバルのマイナスの150万円の件について、説明します。

まずハーリー大会の日程の確保が困難であり、今回は中止となりました。9月以降の岸壁改良工事も入っていますし、他のハーリー大会、名護が8月の第1日曜日、予備日で第2日曜日と、日程等が重なっております。大会自体が開催不可能となったということを確認して、今回は中止ということにしております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 嘉陽 健社会教育課長。

○ 嘉陽 健 社会教育課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

49ページ、10款6項1目18節備品購入費の運動公園備品購入の、自走式芝刈り機についてなんですが、こちらはホッケー場の芝刈り機になります。平成20年に購入して、今回芝を刈る刃、刃のほうに欠損して故障しました。修繕で対応する予定でしたが、この刃が製造されてなくて、そして在庫がないということで、今回購入するということになっております。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 再度、質疑いたします。

課長の説明では、ハーリーは日程調整ができなくて中止にしたということですけども、何で日程調整できなかったのかと思って、来年はどういう方法で行っていくのか。お伺いします。

それと49ページの芝刈り機、課長の説明では刃の交換ということですが、今現在使っている芝刈り機は、小さくて面積が広い運動公園には大変苦労している形に見えます。今後、前みたいに大きい芝刈り機にかえる予定はないのかどうか。お伺いします。そうじゃないと、小さいので大変なことをやっているんですよ、今は。あれは小さい面積の芝刈り機ぐらいの能力だと思うんだけど、前は幅も大きくて、機械も大きいので芝刈りに時間はかからなかったけど、今は相当な時間を費やしている状況ですけど、今後、大型芝刈り機導入の予定はあるのかどうか。この芝刈り機を買って、今の現状で間に合うのかどうか、お伺いします。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑に対しまして、説明いたします。

今回は中止となりましたけれども、これご承知のとおり漁業組合と大きな調整を必要とする行事でございますし、また一括交付金を活用しておりまして、県との今後調整も必要となっておりますので、今後の

あり方については、「この場でやります」とか、「できません」ということは、調整次第になりますので、この場では断言できません。

あと、日程の調整なんですけれども、いろいろと前回も台風等で中止になった経緯もございまして、それを踏まえて漁協のほうも、十分調整したつもりだったんですけれども、やはり村まつりの日程も移ったということも、一つの理由になりますし、いろいろとこの大会近辺の日程のほうがいろんな行事が入って、なかなかうまく調整できなかったということもありまして、今後に向けてもまた重なりますけれども、県のほうとも十分調整しないと、事業を活用してのイベントでございまして、踏まえて調整していきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 嘉陽 健社会教育課長。

○ 嘉陽 健 社会教育課長 ただいまの教育費の備品購入費の件ですが、芝刈り機、現在あるので対応している芝刈り機では、小さいのではないかとということで、実際に議員がおっしゃる大きな草刈り機というのはトラクターだと思います。そのトラクターは現在も使用されています。これはホッケー場とサブグラウンドの草刈り機、大まかに荒刈りをするもので、仕上げで今回購入する芝刈り機で、規模はホッケー場の規模に対しては、こちらの芝刈り機が適当ということで、大きくする予定はありません。

○ 座間味 薫 議長 10番與儀常次議員。

○ 10番 與儀常次 議員 ハーリーのこの150万円、不用額が出ましたので、これ次年度に繰り越して、別の事業で使えるのかどうか。この金額ですね、お伺いします。

それと芝刈り機は、今、購入する芝刈り機で十分可能ということで、理解してよろしいですか。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑に対しまして、説明いたします。

次年度に繰り越し可能かということだったんですけれども、これは一括交付金全体の中の一つの事業でございまして、単年度ソフト事業でありますので、終わりますので、その分を次年度にということにはできません。

他事業等に振り分けるといいますか。全体のこの一括交付金の中の今婦仁村割り当て分、割り当て額がありますので、その中で調整はしていくということになります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員 歳出について、質疑いたします。

38ページ、6款3項2目水産業振興費、14節使用料及び賃借料の漁港台帳クラウドシステム使用料についての説明と。

下の中層浮漁礁調査備船料の説明と。

先ほどもありました7款1項6目のハーリーカーニバルであります。確認のためです。ほかの事業に今年度で転用ですか。この150万円が転用可能なのかどうかですね。また考えているかどうか、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 11番嘉陽 崇議員の質疑に対しまして、説明いたします。

38ページ、6款3項2目の14節使用料及び賃借料の漁港台帳クラウドシステム使用料について、説明いたします。まずは目的なんですけれども、漁港総合管理システムについて、漁港台帳を効率的に一元管理することにより、交付税の正確な算定やストックマネジメントの予算確保を通し、より良い漁港の管理運営業務につなげるためということの目的で使用料を組みます。いわゆる各市町村にある台帳を一元管理するための使用料ということになります。

あと中層浮漁礁の調査備船料なんですけれども、今帰仁村が管理している中層浮漁礁パヤオについてなんですけど、これは浮いているわけではなく中層にあるものなんですけれども、海の中ですね。その調査確認のための船を借りますので、借りる使用料ということになります。

あとハーリーの予算減額についてなんですけど、それをどこにどういうふうにということでありますけれども、全体の中で一括交付金事業全体の中で検討していきますので、このそっくりそのままどれということではなくて、全体の中で調整していきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員 漁港台帳クラウドシステム使用料については、おおむね理解いたしました。

続きまして、中層浮漁礁調査備船料パヤオなんですけど、詳しい調査内容と、何隻船を借りる、備船する予定なのか。説明を求めます。

それとハーリーカーニバルなんですけど、この事業を使って、去年は台風のためにハーリーが中止になったんですけど、その前の年もこういった事業を活用していたのかどうか。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑に対しまして説明いたします。

中層浮漁礁の調査の方法なんですけれども、魚群探知機とレーダー等で、水中にあるこの漁礁の確認です。1隻をチャーターして確認をする予定でございます。あとハーリー、去年は台風のために中止になったんですけど、これまで一括交付金を活用してのハーリー大会をここ数年、大会は開催しております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員 中層パヤオ、これについて理解いたしました。

確認ですが、この150万円ですが、前回もこれぐらいの金額を使用していたのかどうかですね。説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後4時09分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後4時10分)

久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

これまでは大体は100万円を補助金として計上しておりました。去年は議員おっしゃったとおり台風のため中止、今年度は記念大会ということで150万円計上していたんですけど、先ほどの理由により中止ということになっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ただいまの11番 嘉陽 崇議員の質疑は既に3回に達しましたが、会議規則第55

条ただし書きの規定により、特に発言を認めます。11番嘉陽 崇議員。

○ 11番 嘉陽 崇 議員 ハーリーカーニバルなんです、村に観光客が来たり、村内外からいろいろとお客さん、出場する参加する方々もいて、大変盛り上がってこれまで盛り上がっていたんですが、今後このイベントを村または村を中心にして、商工会、観光協会とも連携をしながら、漁協とも連携をしながらやっていくと、もっと盛り上がるのではないかなと思うんですが、これまでそうしてきたのかどうか。それともまた今後、そうやっていく考えはあるのかどうか。伺います。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑について、説明いたします。

これまでは主になるのは漁協組合にお願いしてやったんですけれども、もちろん村としましても、いろんなストップウォッチを持ったり、そういった掲示の担当をしたりとか、接待といいますか。配膳等もこれまで一緒になってやってきております。今後もおっしゃるとおり、観光協会、商工会も可能な限り、連携をとりあって進めていくのが、議員おっしゃるとおりだと思います。

つきましては、先ほども申し上げましたけれども、今回中止になりましたけれども、次年度以降に向けて、十分そのあたりを調整していかなければならないことだと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。1番島袋 誠議員。

○ 1番 島袋 誠 議員 歳出について、質疑いたします。

40ページの8款2項2目15節工事請負費で、道路維持補修等工事450万円計上されておりますが、その詳細な説明を求めます。

続いて、40ページの3目、先ほど同僚議員からもありましたが、委託料、村道古宇利一周線道路改築事業、今回用地交渉等を含めて、コンサルに委託するということで理解はいたしましたが、こちらは当初から一周線の事業にコンサルを使う予定だったかどうかですね。当初から変更してコンサルにしたのであれば、予算内でこの金額、委託料、職員が用地交渉とかするのと、コンサルに依頼するのは多少、委託料がふえると思いますので、それも当初から計画されていたかどうか。変更したかどうかですね、お伺いいたします。

続いて47ページは、10款5項3目の中の14節仲原馬場整備重機使用料の詳細について、伺います。

最後に47ページのこちらは6目グスク交流センター等費の13節委託料、グスク交流センター及びその他施設指定管理委託業務13万9,000円の詳細について、説明を求めます。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 1番島袋 誠議員の質疑に対して説明いたします。

40ページ、8款2項2目15節、工事請負費、道路維持補修等工事につきましては、崎山の区長から要望があって、各地区の区長からの要望があって、この中から調査をして、崎山の集落の中を予定しています。あと1カ所につきましては、調査中なんです、簡易舗装する予定であります。

3目の委託料につきましては、当初は職員でやる予定だったんですが、北部広域の指導等もありまして、用地交渉の委託もできるということの指導を受けまして、今回組み替えをして委託でコンサルにお願いするような状況になっております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 嘉陽 健社会教育課長。

○ 嘉陽 健 社会教育課長 ただいま 1 番島袋 誠議員の質疑について、説明いたします。

10款 5 項 3 目14節、仲原馬場整備重機使用料なのですが、計上としては16万7,000円ということで、ご存じのとおり、仲原馬場場内については、今帰仁小学校の通学のために行き交う道路ということで、通路として使用されております。状況としましては、交通量が多くて穴ぼこ等、でこぼこが結構できるような状態で、車両に乗っている方に不快な思いをさせているということで、8月に一度整備はしておりますが、今回計上としましては、2回分をグレーダーとロードローラー、セルフ代ということで、2回分を計上して、整地、平坦にして、重機使用料として計上しています。今後の予定としては、年末そして卒業式前の3月に整備するというので計上させていただきました。

続いて、10款 5 項 6 目13節、グスク交流センター及びその他施設指定管理委託業務の13万9,000円についてなのですが、10月から税額が変わります。それに伴い指定管理の中の維持管理費用、消耗品等の増税分の増額となります。

○ 座間味 薫 議長 1 番島袋 誠議員。

○ 1 番 島袋 誠 議員 2 回目の質疑です。

40ページからまいりたいと思います。先ほど、建設課長の説明で、崎山区を中心に今、調査してやっているということですが、こちらはこの数字を見るからに、その他の財源の450万円かなと思いますので、ふるさと納税等を活用しての補助事業等にのつけられないところの工事かと思っておりますが、その認識でよろしいでしょうか。再度説明を求めます。

続いて、こちらの用地交渉の件でコンサルも含めてできるということで、改めてわかったということがありました。現状、職員ではちょっと厳しい状況もあったかもしれないですので、今の現状を打破するためには、そういう手も必要なかなと理解をしております。決算審査のときもありましたが、もしまた難航した場合は村長も率先してやっていくということで説明もありましたが、その点もまたコンサルも含めても変わらないのかなと思いますが、村長の見解も含めてお伺いいたします。

続いて47ページ、こちら仲原馬場整備重機使用料ですが、この項目は3目に文化財保護費と書いてあるんです。今の説明を聞くと、文化財保護というよりは通学と駐車場の整備に使われているのかと思ってしまいますが、その認識。文化財保護に使われているのか。駐車場整備に使われているのか。もう一度説明を求めます。

グスク交流センターの件について、2%の増税分ということは、理解いたしました。

○ 座間味 薫 議長 嶺井雄二建設課長。

○ 嶺井雄二 建設課長 説明いたします。

道路維持補修工事につきましては、ふるさと納税を活用させていただいて、工事を行う予定でございます。委託料につきましては、コンサルを委託するんですが、職員も含めて実施していきたいと。最後には、村長にお願いをするところも出てくるかと思っております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 1 番島袋 誠議員の質疑にお答えいたします。

委託料の件ですが、以前の議会でもこの用地交渉については、村長も積極的に対応するということでありまして、いまでも変わりませんけれども、担当課長に村長がいつごろ、どういう形で行けばいいかということを確認したんですけれども、これだけ鑑定価格と実勢価格が差がある段階、そしてまだまだ正式にはありませんけれども、いろんな用地交換とか、そういう状況の中で、今、村長が行くのが適当な時期ではないということでありまして、今回の委託料をコンサルに委託するということですが、コンサルの会社がやっても、必ずしもこれだけの用地の価格とか、いろいろと変動している中で、難航も予想されますので、そのときには一緒になって村長もこの用地交渉に積極的にかかわって、サポートあるいは協力しながら、この事業が円滑にできるように今後とも引き続き努力してまいりたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 嘉陽 健社会教育課長。

○ 嘉陽 健 社会教育課長 説明いたします。

馬場の整備について、重機使用料は文化財保護費が妥当かということだと思いますが、実情として今帰仁小学校に登下校する時の、車両が馬場の荒れる原因になっております。しかしながら馬場としましては、県指定の文化財となっておりますので、管理面での観点から文化財保護費に使用料として計上するものが妥当ということで計上しました。

○ 座間味 薫 議長 1 番島袋 誠議員。

○ 1 番 島袋 誠 議員 40ページの今、課長、村長からも説明がありましたとおり、この先ほど同僚議員からありましたように、宅地約、今の鑑定の6.5万円で、原野は800円とかとなっておりますので、これはかえられない増額等ですね。交渉という余地はないと思いますので、このコンサルといういわばそういう用地交渉のプロになりますので、ノウハウを一緒にやりながら古宇利島の住民サービス、観光客のサービスにもつながりますので、ぜひ村を挙げて十分に組み込んでいてもらいたいです。

最後に、この現状がやはりこの駐車場と通学路ということで、このグレーダー等を入れてやるのは、見ても木を傷めているのかと、やはり思うんです。現状の利用法は今、仕方ないのかと思っておりますが、やはり今後この小学校の入り口とあと通学路も含めて、本当にこの保護するのであれば、また違う方法もあるのかと思っておりますが、その点についてだけ伺います。

○ 座間味 薫 議長 嘉陽 健社会教育課長。

○ 嘉陽 健 社会教育課長 ただいまの質疑について、説明いたします。

仲原馬場ですね、木の根を傷めているのではないかとありますが、今までこういった整備、グレーダー等で整備はしていますが、傷つけているという状況ではないのかということで認識はしております。議員のおっしゃるとおり、適切な整備が文化財ということだと思うんですが、現在の状況としましては、今帰仁小学校への登下校、そのときの迎え等がありまして、今帰仁小学校のこの登下校の通路が問題ではありますので、この問題に関しては、教育委員会、社会教育課、あと学校教育課と協議をしながら、改善できる方法で、対応できるように努めていきたいと考えています。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。8 番與那勝治議員。

○ 8 番 與那勝治 議員 歳出について、質疑いたします。

38ページ、6 款 3 項 2 目、先ほどもありましたけれども、漁港台帳クラウドシステム使用料、これはこ



のシステムに関しては、今まで使っていたものなのか。今回から初めてなのか。この辺の説明を求めたいと思います。

39ページ、7款1項6目19節、先ほどからありますように、今帰仁ハーリーカーニバルについてでありますけど、これは日程調整がうまくいかなかったという説明だったんですけど、これ日程調整して予算計上されるべきものではないのかどうか。また、記念大会ということで、今回は例年よりも多く予算が計上されているわけですが、これ多く予算を計上するに当たって、削られる予算もあるわけです。これは調整できないから「これ中止します」とか、こんなに簡単にできるものなのかどうか。この辺の説明を求めたいと思います。

それと44ページ、10款2項1目の11節、校舎、施設修繕費というのがありまして、3小学校屋上高架タンク塗装というのがあります。これはこの高架タンク塗装に至るまでのプロセスといいますか。どのように計上されていくのか。その辺の説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 8番與那勝治議員の質疑に対しまして、説明いたします。

38ページ、6款3項2目の14節使用料及び賃借料の、漁港台帳クラウドシステム使用料ですが、村としては今年度からということになります。全体的に沖縄県の台帳整備をクラウド方式にやるということでありますので、そこに村としてもものつかるといいますか。入っていくというクラウド方式ですので、そこに入っていくということになります。

あとハーリー大会の日程調整なんですけど、議員がおっしゃるとおり、少しこの日程の詰め方に甘さがあったと言われれば、これは厳しい指摘を受けなければなりませんけれども、漁協との調整もございまして、この最終的な判断等調整をしながら、厳しい状況であるということでの今回の中止に至ったということでございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 喜屋武治樹村長。

○ 喜屋武治樹 村長 8番與那勝治議員からの今帰仁ハーリーカーニバルの150万円の減の件について、先ほど課長から説明がありますが、直接私が組合長、それから理事の中から聞いた話でありますので、そこもやはりきちっと伝えたほうが今回の中止に至った理由を理解できるのかと思いますけれども、この150万円については、前年度から50万円アップしてありますので、早い段階で組合長の事務局長には、今年は50万円アップしているので、早目に準備して取り組んだほうがいいよということございまして、また村としても協力ということはありませんけれども、なかなか準備が進んでいる様子が見られなかったもので、漁業組合の組合長、名前は申しませんが、組合長、それからその他に理事に「どういう取り組みをしているんですか」と言ったら、ちょっと日にちまでは覚えていないんですけど、理事会で「今年はハーリーカーニバルをしないことにした」ということはありまして、「これは理事会の決定事項ですか」と言ったら、「そうだ」と言いますので、これは大事なことから、これハーリーカーニバルは組合だけではなくて、観光協会、商工会、村含めて観光力基盤強化事業ということで、村としても非常に重要視していましたけれども、残念ながら2回目の理事会ですか、最終「しない」という決定をしたということがありましたので、私のほうからも理事会で決定したということであれば、これは中心になるのは

組合ですから、それ以上は申し上げませんでした。もし組合、理事会として正式にやらないということであれば、村のほうにきちんとその理由等を申し出てくださいと言いましたら、具体的な細かい理由は書いていませんでしたけれども、この事業については取り下げしますとありましたので、その日程の調整もあったかと思えますけれども、やはり組合の理事会での意見が十分まとまらなかったのか。それが組合の意見が反映されたのかどうかわかりませんが、次年度以降また、そういう漁業の再生プランとか、いろんな事業をしていますので、大事な事業だと思いますので、次年度に向けては漁業組合とも意見交換をしながら、そして組合が中心ですから、組合がぜひまた次年度はやると。理事会としてもやるということであれば、また観光協会、商工会、そして村も一緒になって取り組んでいきたいと考えております。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 8番與那勝治議員の質疑について、ご説明申し上げます。

44ページ、10款2項1目11節、校舎、施設修繕費の中の3小学校屋上高架タンク塗装でございますが、これは兼次、今帰仁、天底、3小学校の屋上にFRPでできたタンクが設置してございます。そのウレタン樹脂による塗装ということになって、今ちょっとはげたりしているということで、その塗装の修繕ということになります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後4時34分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後4時34分)

桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 答弁漏れがございました。

修繕の予算計上に係る経緯ということでございますが、これは検査した結果、剝離等があるということで、業者から指摘を受けまして、それに伴うウレタン樹脂の塗装ということになります。以上です。

○ 座間味 薫 議長 8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 このハーリーカーニバルの件は、村長から今、説明をいただきまして、大まかにこう理解はしましたけれども、やはり記念大会としては、向こうも頑張ろうという意思があったと思うんです。その中で「中止」という、理事会に決定されたということは、ほんとに残念に思うんですが、これはこの「やらない」というふうに決めたのはいつごろなのか。今計上されておりますけれども、こういう話は以前から結構ありました。今に至っているんですけれども、これがもう少し早ければ、ほかの事業への転用とか、その辺ほかにもっと早く考えられると思うんですけれども、今に至ったこの要因、この辺の説明を求めたいと思います。

それと44ページ、今回のこのタンク塗装というのは理解しました。これは別になるんですが、この今帰仁小学校の視聴覚教室の天井、ビニールで覆われていると思うんですけど、これがずっとビニールのままなんです。これ修繕されないのかどうか。されるとしたならば、どういうプロセスを踏めばいいのかどうか。この辺説明を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後4時36分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後4時38分)

久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑に対しまして説明いたします。

細かい日程はちょっと日付は今、確認できませんけれども、漁協との調整の中で「中止」に決定しましたけれども、その補助金については、危険木伐倒のほうに他の一括交付金の中での事業の中で割り振りはしております。

観光協会、今度から新たに事業を導入することについても、その金額等で調整をしながら進めていきました。なので村全体、村の割当額の中で、150万円すぐ右から左ではなくて、全体の中で検討しながら進めているという状況でございます。以上です。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

今帰仁小学校の視聴覚教室の天井の修繕ということでございますが、ただいま学校のほうからの修繕、要望とかが上がってなくて、現場の確認がまだできておりませんので、早急に現場確認を行って対応については、検討していきたいと思います。以上です。

○ 座間味 薫 議長 休憩します。 (休憩時刻 午後4時40分)

○ 座間味 薫 議長 再開します。 (再開時刻 午後4時40分)

8番與那勝治議員。

○ 8番 與那勝治 議員 この今帰仁ハーリーカーニバル、これは大変残念なことでありますけれども、やはり記念大会をするということで、村も大いに協力をして、150万円の予算もつけたわけですから、この日程調整ができなかったから、大会中止するとか、そういう理由にならないように、もう少し村のほうもサポートしてあげたらよかったのではないかと思います。

それでこのハーリー、海神祭ですよ。この意味が安全祈願とか、豊漁とか、そういう意味もあると思います。今帰仁村、昨今こう海の事故があって、この水難防止の意味も含めて、こういう海のイベントができたと思います。一番やはりハーリーというのは、海神祭だと、海に対する御願するものだと理解していただいたので、このハーリーカーニバルがなくなることによって、やはり御願が弱くなるというんですか。何かこの辺が御願不足みたいな印象も本当に持って、残念なところもあるわけです。ぜひこのハーリーはしなくて、こういう御願みたいなこういうのはできないものなのか。これは水難事故防止に向けた動きと併行して行えないのか。防止を求める動きですね。この辺の説明を求めたいと思います。

44ページ、今帰仁小学校視聴覚教室の天井の件でありますけれども、要望は上がっていないということでありましたので、これは学校側とも相談してみても、当局のほうもちょっと相談をしてみても、ぜひこう寄り添った形、現状をぜひ見ていただきたいと思います。この見解を求めたいと思います。

○ 座間味 薫 議長 久田哲史経済課長。

○ 久田哲史 経済課長 質疑について、説明いたします。

水難事故防止の協議会の中にも、漁協組合が入っておりますので、そのあたりで協力できるところは協力していきたいと考えています。ただ、議員おっしゃるとおり御願バーリーについては、組合自体では行っております。またこのハーリーカーニバル、大会については今回できなかったということでもあります。水難事故防止協議会の中でも、チラシ等の配布も考えておりますので、行動の一つということでもあります。

ので、そういったイベントの中でも正しく一番、直結するようなイベントでございますので、そういったところでも配布できればと考えております。いずれにせよ、先ほども村長からもありましたけれども、今後調整しなければ、すぐというのは、なかなか厳しい状況にありますので、事業を活用しての大会でございますので、そのあたりを今後また県と担当する県の所属課と調整しながら、可能な限り来年開催できるように、漁協、観光協会、商工会等調整しながら進めていきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 桃原秀樹学校教育課長。

○ 桃原秀樹 学校教育課長 ただいまの質疑について、ご説明申し上げます。

早急に現場確認を行いまして、修繕についての見積もりを徴した上で、どこを優先して直していくかというところも勘案しながら対応していきたいと考えております。以上です。

○ 座間味 薫 議長 ほかに質疑ありませんか。

(「質疑なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「質疑なし」と認めます。

これで歳出6款から10款までの質疑を終わります。

お諮りします。本日の会議は、これで延会にしたいと思います。

ご異議ありませんか。

(「異議なし」の声あり)

○ 座間味 薫 議長 「異議なし」と認めます。

したがって本日は、これで延会することに決定しました。

本日は、これで延会いたします。

(延会時刻 午後4時45分)